

### IP ADVANCED RADIO SYSTEM REMOTE COMMUNICATOR IP100FS

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。  
本製品は、WLANトランシーバーとIPネットワークを経由して音声通信できるソフトウェアです。  
ご使用前に、この取扱説明書をお読みいただき、本製品の性能を十分発揮していただくとともに、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

#### ■ 安全上のご注意（安全にご使用いただくために、必ずお読みください。）

使用者および周囲の人への危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使いいただくために、守っていただきたい注意事項を示しています。  
次の『△警告』『△注意』の内容をよく理解してから本文をお読みください。  
お読みになったあとは、いつでも読める場所に大切に保管してください。

**免責事項について**  
地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、本製品の違法な使用、お客様または第三者が取扱説明書とは異なる使用方法で本製品を使用することにより生じた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

<b>△ 警告</b>	下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者および周囲の人が、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
◎分解や改造は、絶対にしないでください。 火災、感電、故障の原因になります。	◎本製品の取り付けや取りはずし、または保管するときは、赤ちゃんや小さなお子さまの手が届かない場所を選択してください。
◎本製品のUSBプラグ部分に線材のような金属物を入れたり、差し込んだりしないでください。 火災、感電、故障の原因になります。	けが、感電の原因になります。 また、誤って飲み込むと、窒息する原因になります。
◎ぬれた手で本製品に触れないでください。 感電の原因になります。	◎水や海水につけたり、ぬらしたりしないでください。 火災、感電、故障の原因になります。

<b>△ 注意</b>	この記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。
◎本製品の上に乗ったり、重いものを載せたり、挟んだりしないでください。 故障の原因になることがあります。	◎取扱説明書の指示を無視して、本製品を取りはずさないでください。 故障やデータの消失、または破損の原因になることがあります。
◎湿気やホコリの多い場所、風通しの悪い場所では使用しないでください。 火災、感電、故障の原因になることがあります。	◎長時間、使用しないときは、安全のためパソコンから本製品を取りはずしてください。 発熱、発火、故障の原因になることがあります。
◎強い磁界や静電気の発生する場所では使用しないでください。 故障の原因になることがあります。	◎清掃するときは、洗剤や有機溶剤（シンナー、ベンジンなど）を絶対に使用しないでください。 ケースが損傷したり、塗装がはがれたりする原因になることがあります。
◎本製品を抜き差しするときは、無理な力を加えないでください。 故障、破損の原因になることがあります。	ふだんは、乾いたやわらかい布でふき、汚れのひどいときは、水を含ませたやわらかい布をかたく絞ってふいてください。
◎本製品を投げたり、強い衝撃を与えたりしないでください。 故障、破損の原因になることがあります。	

#### ■ 取り扱い上のご注意

- ◎本製品が原因で発生した債務不履行、または不法行為に基づく損害賠償の責任は、当社に故意、または過失のある場合を除いて、本製品の購入代金と同等金額を上限といたします。
- ◎本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修理、または瑕疵のない同一製品、もしくは同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責任は一切負いません。
- ◎本製品の仕様、外観、その他の内容については、改良のため予告なく変更されることがあり、本書の記載とは一部異なる場合があります。
- ◎パソコンやそのほかの周辺機器の取扱いは、各周辺機器に付属する取扱説明書の記載内容にしたがってください。
- ◎USBキーは、必ずパソコンの[USB]ポートに直接接続してください。  
USBケーブルやUSB HUBなどのUSB周辺機器には対応していません。  
USB周辺機器に接続すると、故障や誤動作の原因になることがあります。
- ◎本書中の画面は、OSのバージョンや設定によって、ご使用のパソコンと多少異なる場合があります。  
また、説明のため、実際に表示される画面とは異なる場合があります。

#### 1. ご使用になる前に

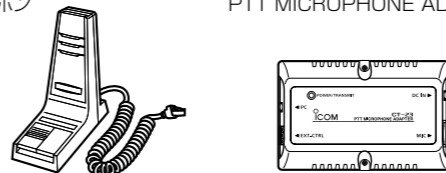
本書にしたがって、IP100FSをインストールしてから、USBキーをパソコンに装着した状態で起動してください。  
※ 操作方法については、IP100FSのヘルプをご覧ください。  
※ 必要に応じて、スピーカー、ヘッドセット、マイクロホン(卓上マイクロホンSM-28、またはSM-25(生産終了品))などをご用意ください。

#### 付属品について (2023年4月現在)

取扱説明書(本書)

#### 別売品について

SM-28、またはSM-25\*1 卓上マイクロホン CT-23\*2 PTT MICROPHONE ADAPTER



- ★1 本製品でご使用したときは、MONITORスイッチは動作しません。
- ★2 パソコンと卓上マイクロホンSM-28、またはSM-25(生産終了品)を接続するときが必要です。

#### CT-23使用時の音声について

CT-23使用時の音声通信には、人にはほとんど聞こえない高音域成分が含まれています。  
そのため、接続したパソコンで送話音をモニターする場合は、再生音量を下げることをおすすめします。

- ※ ご使用になるパソコンのマイクインターフェースに、ブースターや増幅機能、フィルタリング設定がある場合は、解除してください。
- ※ SM-28、またはSM-25(生産終了品)のPTTが誤動作する場合は、マイクレベルを適切な値に調節してください。

#### USBキー内のファイルについて

USBキーには、IP100FSのインストーラーが収録されています。  
※ IP100FSとUSBキーは関連付けられていますので、USBキー内のファイルをハードディスクやほかの媒体にコピーしても、IP100FSは動作しません。



#### USBキーについてのご注意

USBキーをパソコンに取り付けた状態で再起動やシャットダウンすると、データの消失や故障の原因になることがあります。  
※ パソコンを再起動、またはシャットダウンするときは、USBキーを取りはずしてください。

#### ヘルプについて

設定できる項目や各機能については、IP100FSのヘルプをご覧ください。  
※ IP100FSを起動して、トップメニューの「ヘルプ(H)」→「ヘルプ(H)」を選択すると、ヘルプが表示されます。  
2023年4月現在、IP100FSを制御するコントローラーとして使用できるのは、IP1000C、AP-9500、VE-PG4、およびSR-8000Vです。  
本書およびヘルプでは、上記製品を「コントローラー」と表記します。

#### 動作環境について (2023年4月現在)

**OS**  
◎ Microsoft Windows 11 (64ビット)  
◎ Microsoft Windows 10 (32/64ビット)  
(ARM版Windowsは除きます。)  
※すべてのパソコンでの動作を保証するものではありません。  
※本書では、Microsoft Windows 10の画面を例に説明しています。

**CPU** : インテル Core 2 Duo E6600 2.4GHz以上、または同等のCPU

**メモリー** : 2GB以上

**ハードディスク** : 1GB以上の空き容量(ログ保存先)

**サウンド** : オンボード

**ディスプレイ** : 推奨解像度 Full HD(1920×1080)  
最小解像度 XGA(1024×768)

**ネットワーク** : 100BASE-TX以上

**USBポート** : USB1.1/USB2.0

※ 上記の条件を満たさない場合、音声やメッセージの遅延が発生することがあります。

#### パソコンのスタンバイモードについて

ご使用になるパソコンによっては、スタンバイモードから復帰したとき、本製品が正常に動作しないことがあります。  
正常に動作しないときは、スタンバイモードを解除してご使用ください。  
解除方法は、ご使用のパソコンの取扱説明書でご確認ください。

#### ファイアウォールをご使用のかたへ

IP100FSの通信が、ファイアウォールでブロックされることがあります。  
通信がブロックされた場合、通信に使用するプロトコル、およびポート番号を許可することでブロックが解除され、通信できるようになります。使用ポートを下記の方向で設定してください。

※ 設定方法については、ご使用のファイアウォールソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

**使用プロトコル** : UDP

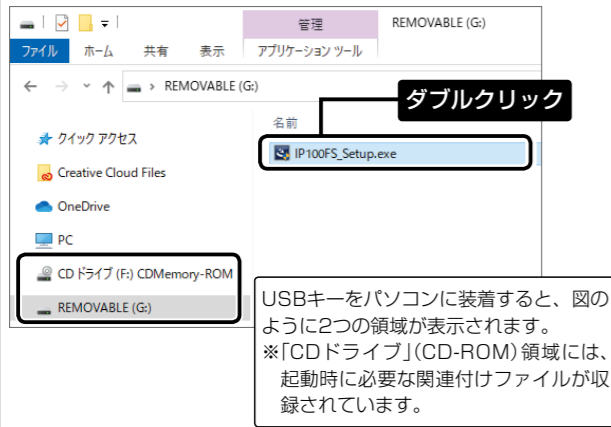
**使用ポート** : 端末側ポート番号\*→サーバー側ポート番号\*  
端末側ポート番号\*←サーバー側ポート番号\*  
端末側ポート番号\*←ランダムポート

★ IP100FSの「サイト設定」画面で設定した番号を入力してください。  
(→ トップメニュー > オプション(O) > 設定(S)...)

## 2. IP100FSのインストールについて

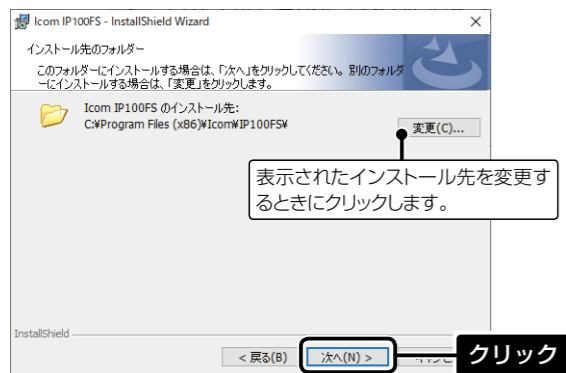
※本書では、Microsoft Windows 10の画面を例に説明しています。

- 1 管理者権限でサインインします。  
※ほかのソフトウェアを起動しているときは、すべて終了してください。
- 2 USBキーをパソコンに装着します。  
※USBキー装着後、ご使用のパソコンによっては再起動の確認画面が表示されることがあります。  
その場合は、いったんUSBキーを取りはずし、画面の指示にしたがって操作してください。
- 3 「REMOVABLE」(リムーバブルディスク)領域内の「IP100FS\_Setup.exe」をダブルクリックします。  
※ご使用のパソコンで、ファイルの拡張子を表示したいときは、フォルダーオプションの表示設定を変更してください。



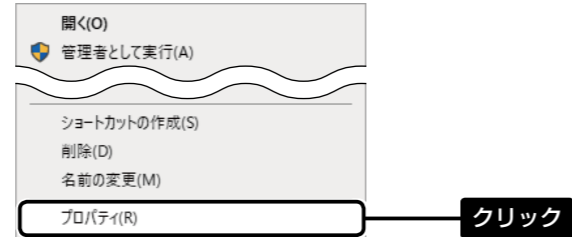
- 4 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、〈はい〉をクリックします。
- 5 「Icom IP100FS InstallShield ウィザードへようこそ」画面が表示されたら、〈次へ(N)>〉をクリックします。  
※すでにインストールされている場合、手順5の操作をすると、アンインストール、またはアップデートの画面が表示されます。表示された画面にしたがって操作してください。

- 6 「インストール先のフォルダー」画面が表示されます。インストール先を確認し、〈次へ(N)>〉をクリックします。

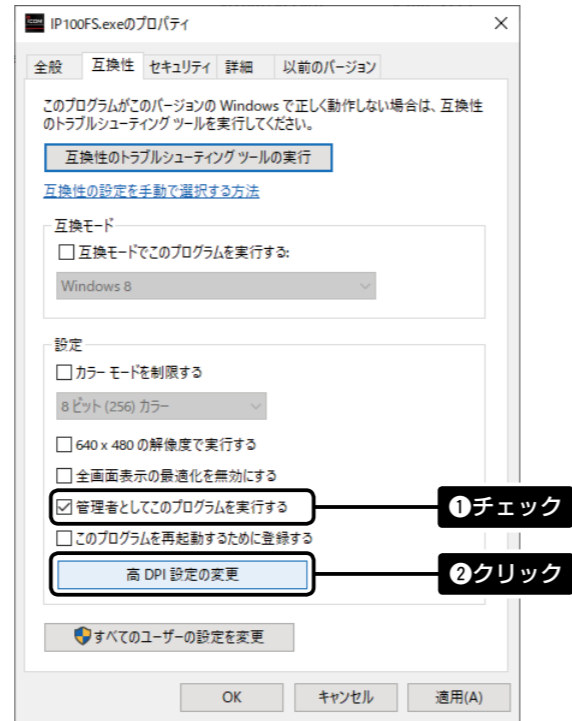


- 7 「プログラムをインストールする準備ができました」画面が表示されたら、〈インストール(I)〉をクリックします。
- 8 「InstallShield ウィザードを完了しました」画面が表示されたら、〈完了(F)〉をクリックします。

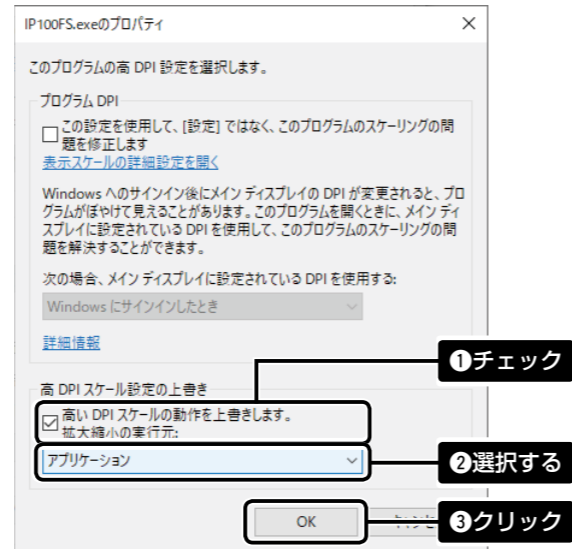
- 9 「IP100FS.exe」、またはデスクトップ上のショートカットを右クリックし、「プロパティ(R)」をクリックします。



- 10 「互換性」タブをクリックし、「管理者としてこのプログラムを実行する」にチェックを入れ、「高DPI設定の変更」をクリックします。



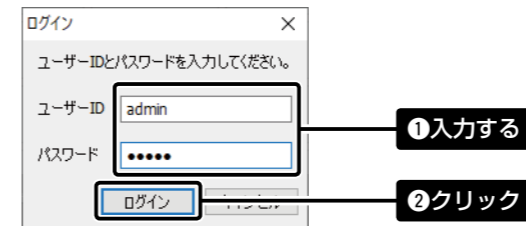
- 11 「高いDPIスケールの動作を上書きします」にチェックを入れ、「拡大縮小の実行元: アプリケーション」を選択し、〈OK〉をクリックします。



## 3. IP100FSを起動するときは

IP100FSを起動する前に、ご使用になるスピーカーやヘッドセット、マイクロホンなどを接続してください。

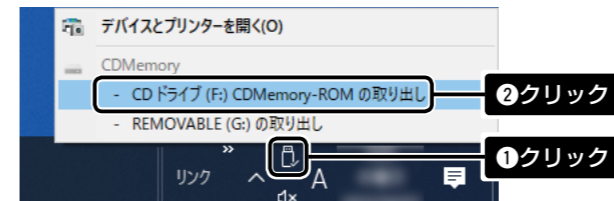
- 1 〈スタート〉(ロゴボタン)→[Icom]→[IP100FS]の順に操作します。  
デスクトップ上の[IP100FS]アイコンをダブルクリックしても、起動できます。
- 2 トップメニューの「オプション(O)」→「設定(S)...」をクリックします。  
「ログイン」画面が表示されます。
- 3 [ユーザーID]欄に「admin」、[パスワード]欄に「admin」を入力し、〈ログイン〉をクリックします。  
「設定」画面が表示されます。



## 4. ご参考に

### USBキーを取りはずすときは

- ① タスクトレイの[ハードウェアの安全な取り外し]アイコンをクリックし、[CDドライブ(F:)CDMemory-ROMの取り出し]をクリックします。



- ② もう一度、タスクトレイの[ハードウェアの安全な取り外し]アイコンをクリックし、[REMOVABLE(G:)の取り出し]をクリックします。

※タスクトレイにアイコンが表示されない場合は、ご使用のパソコンの取扱説明書などをご覧ください。  
※表示されるドライブ名(上図の(F:)や(G:))、USBキーの取りはずし方法は、ご使用のパソコンにより本書の記載と異なることがあります。

- ③ 「ハードウェアの取り外し」画面が表示されたら、USBキーを取りはずします。

### 登録商標/著作権について

アイコム、ICOM、ICOMロゴは、アイコム株式会社の登録商標です。Microsoft、Windowsは、マイクロソフト企業グループの商標です。その他、本書に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。なお、本文中ではTM、®などのマークを省略しています。本書の内容の一部、または全部を無断で複写/転用することは、禁止されています。本ソフトウェア、および本ドキュメントは、アイコム株式会社が著作権を保有します。

アイコム株式会社  
547-0003 大阪市平野区加美南1-1-32

- 4 表示された画面で、使用するサイトなどを設定します。  
※各設定項目について、詳しくはIP100FSのヘルプをご覧ください。

### USBキーについてのご注意

- ◎ 下記の操作には、USBキーの装着が必要になります。
  - インストールするとき
  - IP100FSを起動するとき
- ◎ USBキーをパソコンに取り付けた状態で再起動やシャットダウンすると、データの消失や故障の原因になることがあります。
  - パソコンを再起動、またはシャットダウンするときは、USBキーを取りはずしてください。
  - 使用するサイトを設定したあとは、USBキーを取りはずした状態で運用してください。

### アンインストールするときは

ソフトウェアを終了してから、下記の手順でアンインストールします。

※管理者権限でサインインしていない場合は、管理者権限でサインインをお願いします。

- ① 〈スタート〉(ロゴボタン)→[設定]→[アプリ]→[アプリと機能]の順に操作します。
- ② [Icom IP100FS]を選択して、[アンインストール]をクリックします。
- ③ アンインストールの確認画面が表示されたら、〈はい(Y)〉をクリックします。
- ④ 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、〈はい〉をクリックします。

### 再インストールするときは

上記の手順で、アンインストールしてから、「2. IP100FSのインストールについて」(手順2~8)の操作で表示される画面にしたがって、もう一度インストールします。

※管理者権限でサインインしていない場合は、管理者権限でサインインをお願いします。